

医療・介護連携システムの構築に努力

中央区南医師会
会長 安田 光隆

当医師会は旧南区の時代に創設され、昨年創立 70 周年を迎えました。東西は上町筋から西心齋橋まで、南北は難波から南船場までの地域に属する医療機関で構成されています。

中央区は大きく分けて本町、淀屋橋を中心としたオフィス街と心齋橋、難波を中心とした繁華街に分かれており、医師会はその繁華街の中央にあります。伝統的に地域医療に熱心な医師が多く、大阪で最初の都市型老健施設の運営に参画したり、国の施策より先んじて高齢者の健康診断を行ってきました。最近では 2040 年にピークを迎える多死社会で、在宅医療の重要性が叫ばれる中、我々も住民が安心して暮らせるように医療・介護連携システムの構築に努力しているところです。

また他地区と大きく違う点は、南医師会会員の章を発行し、会員の掲げる専門科を保障し、患者さんの受診に役立つよう努力していることです。地域に根差し住民の健康保持を目的に今後も活動にまい進いたします。

